

令和5年9月27日

保護者 様

佐倉市立染井野小学校
校長 池田 真一

第1回学校評価に関するアンケート集計結果のお知らせ

秋風の候、保護者の皆様におかれましては日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、このほど、児童・保護者・教職員アンケートの集計結果がまとまりました。よりよい学校を目指して、また、より保護者・地域との連携を深めた学校を目指して、認めていただいた点はさらに伸ばし、ご指摘いただいた内容については今後具体的な改善を加えていく所存です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、染井野小学校のホームページにも後日掲載することを申し添えます。
(<http://www.school.city.sakura.chiba.jp/someino-es/index.html>)

1. 集計結果及び考察

◇調査時期 令和5年7月

◇調査項目

- 1 教育目標の具現化について
- 2 教育施設の使いやすさ、維持・改善について
- 3 安全な生活について
- 4 諸問題への対処について。
- 5 学習理解について
- 6 評価（学習面、生活面）について。
- 7 学校生活への意欲について
- 8 いじめ防止について ※追加項目
- 9 特別支援教育について
- 10 保護者、地域への情報発信について
- 11 児童の思い、保護者・地域との連携、について
- 12 地域の教育力について

◇調査方法

・学校作成のアンケート用紙による選択回答

A：満足 B：まあまあ満足 C：やや満足 D：不満

考察Ⅰ・全校児童
◇令和5年度（児童）集計結果

①「まじめがいっぱい 笑顔がいっぱい やる気がいっぱい」な学校生活を送っている。

● そう思う	110
● だいたいそう思う	86
● あまりそう思わない	16
● ぜんぜんそう思わない	7



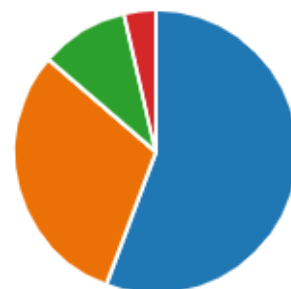
②学校のもの（教室・アリーナ・ラウンジなど）は使いやすい。

● そう思う	178
● だいたいそう思う	32
● あまりそう思わない	7
● ぜんぜんそう思わない	2



③けがをせず、健康で安全な生活を送っている。

● そう思う	122
● だいたいそう思う	67
● あまりそう思わない	22
● ぜんぜんそう思わない	8



④困ったことがあれば学級や学年で話し合ったり、先生たちに話を聞いてもらったりした。

● そう思う	160
● だいたいそう思う	38
● あまりそう思わない	7
● ぜんぜんそう思わない	14



⑤ 学習したことを理解することができた。

● そう思う	134
● だいたいそう思う	72
● あまりそう思わない	11
● ぜんぜんそう思わない	2



⑥ がんばったことやできたことは先生にほめてもらえ、間違っただけをしたときは、注意してくれる。

● そう思う	170
● だいたいそう思う	37
● あまりそう思わない	10
● ぜんぜんそう思わない	2



⑦ 学校へ行くのは楽しい。

● そう思う	147
● だいたいそう思う	49
● あまりそう思わない	19
● ぜんぜんそう思わない	4



⑧ 人が嫌がることをしたり言ったりしていない。

● そう思う	142
● だいたいそう思う	46
● あまりそう思わない	18
● ぜんぜんそう思わない	13



⑨先生方が声をかけたり、丁寧に教えてくれたりする。

● そう思う	176
● だいたいそう思う	30
● あまりそう思わない	8
● ぜんぜんそう思わない	5



⑩家では、学校や友達のことをよく話す。

● そう思う	131
● だいたいそう思う	45
● あまりそう思わない	25
● ぜんぜんそう思わない	18



、⑪地域の学習に興味をもって取り組んでいる。

● そう思う	103
● だいたいそう思う	58
● あまりそう思わない	37
● ぜんぜんそう思わない	21



⑫家族や地域の方々が勉強や生活のお手伝いをしてくれる。

● そう思う	138
● だいたいそう思う	52
● あまりそう思わない	16
● ぜんぜんそう思わない	13



「A: と思う」「B: だいたいと思う」を合わせると、設問11以外の項目では80%以上を超えており、児童にとって学校生活は概ね良好であるといえる。

特に評価が高かった項目は設問2「学校のものは使いやすい」、設問6「がんばったことやできたことは先生にほめてもらえ、間違ったことをしたときは注意してくれる」でどちらも95%以上が肯定的な回答であった。

設問2の児童の記述では「整理・整頓されているから」「広くて使いやすいから」という回答が多く見られた。また「掃除されてきれい」という意見も挙げられ、児童が学校を大切に使おうとしている様子が伺えた。設問6では、「先生に褒められた」、「いけないことは注意してくれた」といった回答が多く見られた。よいところを褒め、間違ったときには指導していき、児童のやる気を高めていきたい。

続いて、他の項目に比べ評価が低かった項目について考察する。

設問8「人が嫌がることをしたり言ったりしていない」の項目では、14%の児童が否定的な回答をした。「時々言ってしまった」という回答が見られた。意図せず相手を傷付けてしまうことがある、ということをくり返し指導をしていく。また、引き続き、毎月のいじめアンケートにより児童が相談しやすい環境をつくっていくようにする。

設問11「地域の学習に興味をもって取り組んでいる」の項目では、否定的な回答をした児童が27%であった。「地域のことにあまり興味がない」という回答が多かった。前期に地域の学習をあまり取り入れていないことも要因であると考えられるので、後期は里山での体験活動を取り入れたり、地域について調べる機会を設定したりして、地域のことに興味をもてるように取り組んでいく。

考察Ⅱ・保護者

◇令和5年度（保護者）結果集計

①学校の教育方針は分かりやすく適切である。

● 満足	27
● まあまあ満足	34
● やや不満	0
● 不満	1



②施設設備が整い、教室環境が整備されている。

● 満足	30
● まあまあ満足	29
● やや不満	2
● 不満	1



③学校生活上の安全への配慮がされている。

● 満足	25
● まあまあ満足	31
● やや不満	5
● 不満	1



④問題に適切に対処し、信頼できる。

● 満足	26
● まあまあ満足	32
● やや不満	3
● 不満	1



⑤ 学習指導が充実している。

● 満足	25
● まあまあ満足	31
● やや不満	5
● 不満	1



⑥ 子供が適切に評価されている。

● 満足	23
● まあまあ満足	36
● やや不満	2
● 不満	1



⑦ 子供が楽しく通えている。

● 満足	37
● まあまあ満足	21
● やや不満	1
● 不満	3



⑧ いじめのない学校づくりに努めている。

● 満足	24
● まあまあ満足	31
● やや不満	5
● 不満	1



⑨学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている。

● 満足	26
● まあまあ満足	31
● やや不満	4
● 不満	1



⑩学校の様子が保護者や地域によく伝わっている。

● 満足	21
● まあまあ満足	36
● やや不満	3
● 不満	2



⑪保護者や地域の願いに応えている。

● 満足	22
● まあまあ満足	36
● やや不満	3
● 不満	1



⑫保護者や地域の力が活かされている。

● 満足	20
● まあまあ満足	39
● やや不満	1
● 不満	2



「A：満足」「B：まあまあ満足」をあわせるとすべての項目で9割を超えており、概ね良好であると考え。特に、1「学校の教育方針は分かりやすく適切である」については、A・Bを合わせると、98%の方がそう思うと答えており、日頃の情報発信や一つ一つの対応が一定の評価を得ていると考える。

設問10「学校の様子が保護者や地域によく伝わっている」についても、約92%の方が概ね満足しており、昨年度の結果より10%増加した。WITHコロナとなり、学校の教育活動も形を変えながら従来の様子にもどりつつある。その喜びが児童の言葉となって保護者や地域の方に届き始めているためであろうと考える。また、保護者や地域の方が少しずつ学校に足を運んでいただける機会が増え、学校での児童の様子を直接見る中で、学校の様子を直に肌で感じていただいていることも要因であると考え。これからもその都度適切な感染対策をして、できるだけ通常の教育活動が継続できるように心がけていきたい。

さらに、毎年課題に上がる『開かれた学校づくり』の項目については、設問11「保護者や地域の願いに込めている」設問12「保護者や地域の力が活かされている」の項目で、90%以上の方が概ね満足であると回答している。今年度は、染井野地区の特色の一つである里山見学を実施することを計画し、4年生が実際に見学に行くことができた。また、低学年で畑の先生をお願いしたり、図書ボランティアさんによる全校児童への読み聞かせも定期的に行ったりすることができた。

課題としては、設問3「安全への配慮」、設問5「学習指導の充実」、設問8「いじめのない学校づくり」について、約10%の方がやや不満・不満と回答されている点である。

設問3「安全への配慮」については、引き続き、ワンポイント避難訓練を継続して、自分で避難できる児童を育てていきたい。設問5「学習指導の充実」については、今年度よりICT機器を活用した授業を日常的に取り入れているので、この利点を活かしてさらに学習の習熟や表現活動の充実を図っていきたい。設問8「いじめのない学校づくり」については、日ごろの会話や毎月実施しているいじめアンケート、年数回実施している学校生活アンケートをもとに、「いじめは絶対に許さない」という方針のもと、学校として組織で迅速に対応していく。

全体的には、今年度もA・Bを合わせたの数值は高いものを示し、良好であった。これは、保護者や地域の方々の学校への協力があったことである。今後も保護者や地域の方々と連携しながら、児童を安全に見守り、よりよい学校運営に邁進していく所存である。

考察Ⅲ・教職員

◇令和5年度（教職員）集計結果

1. 学校教育目標（目指す児童像）の具現化を意識して日常の教育活動を行っている。

● そう思う	2
● だいたいそう思う	10
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



2. 校内施設、環境は教育の大切な要素であることを理解し、使用・改善を行った。

● そう思う	5
● だいたいそう思う	7
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



3. 安全への配慮をしながら教育活動に取り組んでいる。

● そう思う	11
● だいたいそう思う	1
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



4. 教育活動上の諸問題（児童間、対保護者・地域等）が起きたときには、迅速に問題の解決に努めた。

● そう思う	8
● だいたいそう思う	4
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



5. 学力向上を意識した教育活動を行った。

● そう思う	7
● だいたいそう思う	5
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



6. 様々な観点から児童を評価し、よりよいところは褒め、指導すべきことはきちんと指導した。

● そう思う	7
● だいたいそう思う	5
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



7. 児童が充実した学校生活を送れるように努めた。

● そう思う	8
● だいたいそう思う	4
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



8. いじめのない学級づくりに努めた。

● そう思う	10
● だいたいそう思う	2
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



9. 児童一人一人の良さや可能性を大切に、個を生かす教育に努めた。

● そう思う	5
● だいたいそう思う	7
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



10. 学年だよりの発行やホームページの更新等、保護者・地域への情報発信を校務分掌に沿って積極的に行った。

● そう思う	5
● だいたいそう思う	7
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



11. 地域の施設・地域教材の活用を十分に行った。または行うつもりである。

● そう思う	5
● だいたいそう思う	6
● あまりそう思わない	1
● 全然そう思わない	0



12. 染井野地区の特性を生かして、教育活動の改善に取り組もうとしている。

● そう思う	4
● だいたいそう思う	8
● あまりそう思わない	0
● 全然そう思わない	0



全ての項目において、「Aそう思う。」「B大体そう思う。」を合わせると90%を超えている。

設問3「安全への配慮をしながら教育活動に取り組んでいる」と設問8「いじめのない学級づくりに努めた」では、「Aそう思う」の答えが80%を超えている。安全面においては、日頃より安全点検を入念に行っている。また、いじめについては、打合せの中で毎週生徒指導報告を行ったり、毎月いじめアンケートを実施したりしている。引き続き、いじめ防止に努めるとともに、担任だけではなく、児童一人一人の不満や悩みに学校として即座に対応していく。

また、設問12「染井野地区の特性を生かして、教育活動の改善に取り組もうとしている」では、昨年度から自然体験活動等の具体的活動ができるようになった。自然に囲まれた里山が近くにあり、地域の方々の協力で有効活用できているので、今後もさらに取り入れていきたい。

考察Ⅳ・まとめ

3者のアンケートを見てみると、90%を超える項目がほとんどであり、概ね良好であることが分かる。これは、学校・家庭・地域が、それぞれの役割をきちんと果たそうとしているからであると考えられる。WITHコロナとなり、かつてのように、児童を中心に、学校・家庭・地域が力を合わせていくことにより、子供達は、のびのびと成長していくことができる。今後も、児童の小さな変化に気づき、互いに協力して対応できる地域のよさを十分に生かしていきたい。